

第6回 E20 中央道を跨ぐ橋梁の耐震補強工事施工不良に関する調査委員会 の概要について

2021年5月12日9時30分から、中日本高速道路株式会社東京支社会議室において、第6回 E20 中央道を跨ぐ橋梁の耐震補強工事施工不良に関する調査委員会（以下「委員会」という。）を開催しました。委員会の概要は以下のとおりです。

1. 議 事

- (1) 工事の品質・耐震性能の確認状況等
- (2) 調査・検証の進捗状況
- (3) その他

2. 議事概要

上記議事について事務局から説明があり、審議を行った結果、以下のような意見があった。

【主な意見等】

(1) 工事の品質・耐震性能の確認状況等

- ・ 事務局より、コンクリート構造物本体以外の付帯工事について、必要な品質が確保されているとの報告がなされた。（前回の委員会報告を含めて、施工不良箇所以外の工事全体の品質が確保されていることが確認できた。）
- ・ 施工不良が発生した緑橋並びに北原橋及び絵堂橋（以下、「施工不良橋梁」と施工状況が類似している天神橋及び国立橋については、施工不良橋梁でみられるような、施工不良を発生させる直接的な要因がみられないことを確認した。
- ・ 最終的には、それらの共通点と相違点を明確に整理する必要がある。

(2) 調査・検証の進捗状況

- ・ 事務局より、現在までの調査状況について報告がなされたが、全体として、事実関係を整理するうえで、さらに確認すべき事項がある。
- ・ 変更契約の手続きにおいて、支社と事務所の役割・権限について、より適正性を確保する観点から改善すべき点がみられる。
- ・ 前回の委員会で報告された変更契約における積算上の疑義について、解明すべき点が残されている。
- ・ 一部しゅん功検査の実施に至る経緯等について不明確な点が残されている。
- ・ これらについて、早急に整理を進める必要がある。

(3) その他

- ・ 事務局より、企業風土等を検証するための社員アンケートの結果（速報）及び中間とりまとめを受けた当面の再発防止策の実施状況について、報告があった。

以 上

(出席者)

【委員 長】 杉山 俊幸(すぎやま としゆき) (山梨大学 名誉教授)

【委 員】 小澤 一雅(おざわ かずまさ) (東京大学大学院工学系研究科特任教授)

角田 淳(かくた あつし) (弁護士)

楠 茂樹(くすのき しげき) (上智大学法学部 教授)

座間 博(ざま ひろし) (弁護士)

【オブザーバー】 前佛 和秀(ぜんぶつ かずひで) (国土交通省道路局国道・技術課長)

※委員は五十音順

※オブザーバーは、1. 議事(1) 工事の品質・耐震性能の確認状況等のみ出席